長崎市立愛宕小学校　学校だより　第11号
令和４年１０月７日発行
文責　校長　吉田由美子

あたごの子

～優しい子・元気な子・賢い子～

続けていきます

10月に入り、気持ちの良い天気が続いています。読書の秋、芸術の秋、スポーツの秋と、何をするにもふさわしい季節です。

さて、子供たちは9月に**「挑む」**をテーマに自分や学級、学校の目標に向かって挑戦をしてきました。

例えば、挨拶については、運営委員会主催の「あいさつをよくするキャンペーン」を通して、①ワンストップ挨拶、②相手の目を見て挨拶、③笑顔で挨拶、④元気に挨拶が、とても上手になりました。10月になりこの活動は終了しましたが、気持ちの良い挨拶ができる子供が増えています。

また、生活目標の「廊下歩行」においても、新しくなった白線を意識して、歩くことができています。特に、学級での移動では、きちんと並んで、静かに、右側を歩く姿に、子供たちの意識の高まりを感じます。

もちろん、学習においても、授業前の**構え**授業中での集中力、友達と学び合う姿など、レベルアップしています。

このように9月に**挑んで**きたことは、徐々に本物の力として身に付きつつあります。

そこで、10月には、これまでの挑戦や頑張りを**「続ける」**ということを合言葉にしました。9月に、できるようになったことは更にレベルアップしたり、当たり前にできるように身に付けたりしていきましょう。また、もう少しでできそうなことやまだまだ頑張りが必要なことも、方法を工夫したり、友達と協力したりしながら、あきらめずに取り組んでほしいと思います。しっかりと**努力をし続けて**、実りの秋にしていきましょう。

「愛（Ｉ）チャレンジ」を始めました

「愛（Ｉ）チャレンジ」とは、校長が出す算数の復習プリントのことです。2年生から6年生は、先週からスタートしましたので、御家庭で御覧になった方もいらっしゃると思います。

このプリントは、既習問題をアトランダムに繰り返し出題し、**続ける**ことによって内容の定着を図るものです。そこで大事なことはきちんとやり直しをすることです。忘れていたことや間違っていたこともやり直しをすることで、正しく身に付けることができます。

各学年、週に１回、１枚のプリントを持ち帰ります。子供たちは、合格スタンプをもらうまで頑張りますので、応援してください。（１年生は、もう少しお待ちください。）

長崎市教育委員会学校計画訪問

9月28日に長崎市教育委員会の学校計画訪問が行われました。橋田教育長様を始め、3名の教育委員の皆様及び学校教育課・保健体育課・教育研究所の指導主事の皆様方17名が、愛宕小学校にお見えになりました。

１年生から6年生、そして、すべての特別支援学級の授業を参観され、子供たちが学習規律を守り授業に集中していること、先生方が工夫ある授業を行っていること等を褒めてくださいました。

また、教室環境が整い、学校生活全般に落ち着きがみられること、ICT機器の活用にも積極的に取り組み、子供たちも操作に慣れてきていること等も評価していただきました。

同時に、徐々に向上してきている学力を、更に高める手立てについて、御指導をいただきました。頂いた御指導・御助言を生かし、更なる授業改善や学力向上の取組に力を入れていきたいと思います。

御家庭でも、家庭学習の様子を見ていただいたり、励ましの言葉を掛けていただいたりするなど、御協力ください。

にぎわっています！にこにこ教室！！

１学期、コロナの感染状況を勘案し、実施を見合わせていた**「にこにこ教室」**を2学期からスタートしました。

金曜日の昼休み、子供たちは、地域の方々とふれあいながらオセロやパズル、昔遊び等を楽しんでいます。回を重ねるごとに人数も増え、大変にぎわっています。

御協力いただいている、社会福祉協議会、小島地区民生委員・児童委員協議会、小島中学校区青少年育成協議会、地区保護司会の皆様に、心から感謝申し上げます。